

2022年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

臨床心理学専攻

入試問題

【臨床心理学】

(一般入試)

注 意

- 1 問題紙 8ページ、解答用紙 5枚、下書き用紙 1枚である。
- 2 指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙、下書き用紙は、持ち帰ること。

## 臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

1 乳幼児～青年の心理臨床に関する以下の問い合わせに答えなさい。

問1 ①～⑤の人物と関係のある研究を、下のa～hから選択しなさい。

- ① Mahler, M. S.    ② Marcia, J. E.    ③ Sullivan, H. S.  
④ Ainsworth, M. D.    ⑤ Piaget, J.

- a. チャムシップ    b. 口唇期    c. 第二の個体化    d. 具体的操作期  
e. アカゲザルの愛着    f. 分離・個体化過程    g. アイデンティティ・ステイタス  
h. ストレンジ・シチュエーション法

問2 次の用語について説明しなさい。

- ① 早期幼児自閉症    ② 選択性緘默    ③ 喪の作業    ④ 自我体験  
⑤ 偏差知能指数

問3 Axline, V.M. が、プレイセラピーにおいてクライエントの主体性を尊重することを重視したのはなぜか、説明しなさい。

問4 児童の心理療法において保護者面接を並行して行うことには、どのような意義があるか、複数の観点から説明しなさい。

## 臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

2 次の文章の下線部①～⑨について、少年事件の手続きとして適切な記述であれば解答用紙の「○×欄」に○を、適切な記述でなければ×を記入しなさい。また×の場合は、解答用紙の「訂正欄」に不適切な部分を明記したうえで適切な内容を書きなさい（○の場合は、訂正欄は空白のままでよい）。

①少年が事件を起こして警察に捕まった場合、13歳になつていれば、原則として家庭裁判所に送致される。②家庭裁判所には家庭裁判所調査官がいて、少年の家庭環境、生育歴、学校での様子、交友関係、事件に至る背景などを調べる。このとき、③少年のアセスメントを専門的に行うために、保護観察所に入所させる観護措置をとる場合がある。この措置による結果も含め、家庭裁判所調査官の調査に基づいて、家庭裁判所で少年の処遇の決定を行う。④この決定には、審判不開始、不処分、保護処分がある。

また、⑤事件が悪質で重大な場合には、検察官送致の決定も行われる。15歳以上の少年が故意に人を殺した場合には、原則として検察官送致となる。⑥保護処分には、大きく分けて2つ、少年院送致と試験観察がある。

⑦事件を起こした少年が13歳未満の場合、児童自立支援施設に報告され、児童福祉法上の措置を受ける。ただし、⑧児童福祉法上の措置を受ける児童であっても、殺人など重大な事件を起こした場合には、少年院送致となる場合もある。⑨少年院は、少年院法で、「おむね12歳以上」の少年を収容することができると定められている。

## 臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

### 3 次の心理療法の架空の事例を読んで、以下の問いに答えなさい。

ある臨床心理相談機関に、X年7月に、9歳2か月の女児A（小学校3年生）とその母が来談した。主訴は学校での離席等落ち着きのなさである。家族はAと父母の3人家族であるが、3年生になったX年4月から父親は単身赴任で遠方に行っている。母親によると、乳幼児期の発育等に特に問題はなかった。もともと活発な子どもで、幼稚園在園時より、教員の言葉の一つ一つに反応する様子が目立っていたという。小学校入学後もその傾向は続き、1、2年生のときはその様子も比較的担任教員に受け入れられていたが、3年生になって担任の教員が変わり、Aの発言に対して、『手を挙げてから言うように』と指導されたり、また発言自体が聞き流されて授業が進行していくことが増えたようである。Aは家で母に「先生が私の話を聞いてくれない」と言っていたそうである。そして3年生の6月ごろから、教室での離席が増えるようになった。その後、Aはその落ち着きのなさからADHDを疑われて、小学校に勧められて小児科を受診し、そこでWISC-IVを受けた。その結果、FSIQは110（①信頼区間90%で104-115）で、②群指數間に有意な差はなかった。そのため小児科では今すぐ投薬を行うべき状況ではないと判断され、臨床心理相談機関を紹介された。

初回時、Aは大音量で携帯ゲーム機のゲームをしながらやってきたが、セラピストが挨拶をすると、目が合った。プレイルームに入室すると、玩具や遊具に興味津々な様子で、まず人の人生を模したすごろく型のゲームをしたいと言った。そのゲームでAは序盤から、止まったマスの指示に従わぬことがあった。またセラピストが進むマスの数を決めるルーレットを回したときに大きな目が出ることが多く、Aよりも先に進んでいくことになったが、Aはそれに対して「先生ずるい」「待って」などと言い、ある場所で急に「ワープありってことね」と言ってセラピストと同じマスに飛んできた。セラピストが驚いて〈えーなんでー?〉と言うと、Aは「いいじやん」「だって先生いっぱい10とか9とか出して、ずるいんだもん」と言って不機嫌になり、ゲームは途中で終了することとなった。その後Aは機嫌を直し、トランプ、リバーシ、小さな動物の人形遊びなど次々に遊びながらも、「あ、そうだ、うちの○○（ぬいぐるみの名前）がね」と、急に遊びの文脈と異なるAにしか分からぬことを言い出すなど、セラピストがついていくのに苦労していたが、残り時間わずかとなったところで、箱庭を見て、「これなに?」とセラピストに訊いた。

(次ページへつづく)

## 臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

(3 つづき)

セラピストが〈③〉と説明し、〈Aちゃんもやってみる?〉と言うと、Aは急に雰囲気が変わって真剣な様子になり、箱庭に取り組んだ。まず箱庭の左奥の隅に広葉樹を1本置いてから、「これ、かわいい」と言って、小さなチワワのミニチュアを1匹、その広葉樹の方に向けて、箱庭の中心に置いて、「できた」とつぶやいた。ここで時間になり、セラピストが〈また今度、ここに遊びに来ない?〉と訊くと、Aは一瞬嬉しそうな顔をし、しかしすぐ眉をひそめて、④「でもカウンセリングって、病気の人が受けるんでしょ？ 私は病気じやないよ？」と言った。

問1 下線部①の「信頼区間」とは何か、簡潔に説明しなさい。

問2 下線部②のWISC-IVの4つの群指数の名称とその指數の意味を説明しなさい。

問3 セラピストが箱庭についてAに説明した③の発言について、あなたならどのように説明するか、その具体的な文言を口語体で述べなさい。

問4 (1) セラピストの継続来談の提案に対する下線部④のAの発言に対して、あなたがセラピストであれば、どのように応答するか。その具体的な文言を口語体で述べなさい。

(2) (1)で述べた内容について、そのように応答した意図を説明しなさい。

## 臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

### 4 次の心理療法の架空事例を読んで、以下の問い合わせに答えなさい。

あなたがカウンセラーとして勤務している臨床心理相談機関に、ある30代の男性（B）から、電話でカウンセリングの申し込みがあった。Bには精神科の主治医があり、現在、投薬治療を受けていることがわかった。相談したい内容を尋ねると、「それは、電話では言えない。有名な心理学者の○○先生の本を読んで、箱庭療法に興味があるので、教えて欲しい」とのことだった。主訴については、直接会って尋ねることにして、一週間後に来談してもらう約束をした。

当日来られたBを前にすると、①あなたは、言いようのない独特の感覚に襲われた。それを印象深く思いつつ、悩み事を尋ねると、Bは「有名な動画配信者が、『あなたはすぐに亡命した方がいい』というメッセージを自分だけに送ってくる。けど、どうしたらいいかわからないんです」と、少し切迫感のある様子で訴えた。それを話した後、Bは「すみません、ちょっと休憩していいですか。最近暑いので」と、水筒を取り出して水を飲み、その後、「ちょっとトイレに行っていいですか」と面接室を出ていった。

10分ほどして面接室に戻ってきたBは、箱庭を見つけて興奮し、「これがやりたかったんです。箱庭療法。今からやってもいいですか。どうやったらいいですか」とあなたに尋ねた。あなたはBの発言に対して、（②）とこたえた。

問1 下線部①の感覚を理解するために参考になる概念がある。その概念は、精神科医のリュムケが名付けたもので、ある病態の者が、独特の様式でまわりの世界と関係をもつてゐるために、その病態の者と接した観察者に引き起こされる特有の違和感のことを言う。

(1) この概念とは何か。

(2) ここで言う「ある病態」とは何か。現在の診断名で答えなさい。

(次ページへつづく)

## 臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

### (4 つづき)

問2 (1) もし描画法を導入するとなれば、以下の技法のうち、現在のBの状態を考えたときに精神的負荷を与えることが予想され、もっとも実施に慎重になるべきと考えられるものを下のa～cから一つ選びなさい。

- a 花が一面に描かれた塗り絵
- b 思いついたものを自由に描いてもらう自由画法
- c 10種類の項目を描かせる風景構成法

(2) (1)で選んだ方法がもっとも実施に慎重になるべきだとあなたが判断した理由を説明しなさい。

問3 (1) <②>におけるカウンセラーの発言について、あなたならどのように述べるか。具体的な文言を口語体で述べなさい。

(2) (1)であなたが答えた発言について、Bにそのように伝えた意図を説明しなさい。

## 臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

5 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(次ページへつづく)

## 臨床心理学専攻 臨床心理学 問題 (一般入試)

(5 つづき)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

出典 : Irene Agnello and Chiara Giubellini(2021). Clinical experiences during the COVID-19 pandemic. *Journal of Analytical Psychology*, 66(3), 379-398.

問 1 下線部①を和訳しなさい。

問 2 下線部②の a different form of intimacy とはどのようなものか。本文に即して日本語で説明しなさい。

問 3 下線部③の their real and symbolic aspects とはどのようなものか。本文に即して日本語で説明しなさい。

問 4 下線部④を和訳しなさい。